

人事評価は今のままでいいの

佐藤 一郎
(東久留米維新の会)



【質問】 職員の人事評価制度について、現在どのように実施されているのか。

【答弁】 職員が職務を遂行するに当たり、発揮した能力や年度当初に掲げた目標について成果を公正に把握すること、能力・実績に基づく人事管理を行うことにより、職員一人一人の意欲の向上や能力を最大限発揮させるとともに、評価結果の活用を通じて人材育成につなげていくことを目的としている。

【質問】 例えば、令和4年度の管理職の評価結果はC区分が100%で全員中央である。相対的な評価も加えるなど、改善の余地があると考えますか。

【答弁】 評価が中央に寄っている傾向といふのは、絶対評価であることや業績と能力の総合評価であることも関係していると考えます。制度全般についてブラッシュアップしていくことも必要と思っております。まずは担当部において、さまざまな角度から調査をしていきたい。

新しい魅力の創出などへの取組

野島 武夫
(自民クラブ)



【質問】 令和6年度予算はどのような方針で編成していくのか。

【答弁】 これから先の市の発展に資する「新しい魅力の創出」と「ウエルビーイング」の向上、「あしんして暮らせるまち」に結び付くまちづくりに取り組む必要があることから、重点的に取り組む事項として、令和5年度に引き続き、「未来志向の公共施設マネジメント」「人にもやさしいデジタル化」「こどもたちへの投資」の3点を掲げ、現在編成作業を行っている。

【質問】 キャッシュレス決済推進事業は、想定を超える利用があり、早期終了したが、今回の事業の結果を伺う。

【答弁】 社会経済情勢により影響を受けた市民の皆さまの支えを受けるとともに、市内店舗への来客増を促すことで地域経済の活性化にもつながるものと考えている。速報値でポイント還元額は約9,580万円、執行率約96%。

平時時こそ災害への備えを！

細谷 祥子
(都民ファーストの会)



【質問】 東久留米市は、避難行動要支援者避難支援計画(素案)を示された。災害発生時における避難所への避難について、現状ではどのように考えているのか。

【答弁】 近隣市と相互応援に関する協定を締結し、避難者を一時収容するための施設の提供、食料、飲料水および生活必需品ならびにこれらの供給に必要な資機材の提供等を行っている。

【質問】 市の高齢者の就労支援と、活動促進についての取組は。

【答弁】 地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的として活動するシルバー人材センターに対して支援を実施している。高齢者の活動促進に向けた取組としては、自主的かつ機能的に生きがい活動や健康増進活動、スポーツ活動等を行うシニアクラブ連合会を中心とした老人クラブの運営支援を行っている。

市の今後の財源確保について

島崎 孝
(自民クラブ)



【質問】 東久留米市第5次長期総合計画策定時の財政フレームで市税の将来推計をどのように見込んだのか伺う。

【答弁】 東久留米市第5次長期総合計画策定当時の人口推計では、緩やかな人口減少傾向が示された。これに基づく財政フレームの市税の将来推計は、固定資産税は宅地開発などの要素の見込みが難しく、現状を維持とし、個人市民税は人口推計に比例して減少傾向が続くとし、市税全体としても減少傾向が続くと見込んだ。

【意見】 国立社会保障・人口問題研究所の東久留米市の将来の人口推計がまだ出ていないが、それが出次第、また改めて議論していきたい。今後、財政の支出項目は増えていく部分が多くある。それらを支えるきちんとした市税を確保するのは今後の大きな課題だと思つので、我々もその議論を積極的に行っていきたい。

中学校給食を、よりおいしく！

当麻 一哉
(自民クラブ)



【質問】 中学校給食での保護者向け試食会ではどのような意見があったか。

【答弁】 コロナ禍前に実施した試食会のご意見と総じて同様の「想像していたよりもっとおいしかった」との意見が多いものと受け止めている。

【質問】 移住・定住の促進と地域活性化という点から、空き家や空き店舗の活用も重要と思うが、見解を伺う。

【答弁】 新産業創出推進事業部会で検討が進められている。部会の中でお伝えするとともに、空き家の所管部署とも情報共有を図っていきたい。

「くるぶ」AI導入で本格運行へ

阿部 利恵子
(公明党)



【質問】 デマンド型交通について、AIの活用による効率化の取組はどのような効果につながるか伺う。

【答弁】 より細かい時間間隔で経路設定等がなされ、予約の取りやすさや予約時間の短縮につながる他、乗合率の向上や、スマートフォンからの予約や電子決済が可能になるなど、利便性の向上も期待されるものと考えている。

【質問】 子育て支援策の拡充について、①本市における「こども誰でも通園制度」の検討状況は、②ゼロ歳児の一時保育実施も検討できないか。

【答弁】 ①国の説明では、令和6年度に本格実施を見据えた試行的事業を実施するとしており、引き続き国の動向を注視していく。②現在、市内で企業主導型という形で既に実施している事業の実績等について情報提供いただいている。また、他市の実施状況なども引き続き調査・研究していきたい。

暑い教室を断熱化で涼しい環境に

北村 龍太
(日本共産党)



【質問】 学校施設の断熱化について市の考えは。

【答弁】 今後の他自治体における断熱改修の実施状況について、その内容や改修後の冷房効率や電気代削減の効果等を検証することが必要と考えている。

【質問】 学校の大規模改修に併せて断熱化をすべきでは。

【答弁】 今年度は第九小学校の中規模改修で屋上に遮熱タイプのシート防水を施工した。今後も大規模・中規模改修のタイミングを捉え断熱化の対応に取り組みたいと考えている。

差別的ない社会を

永田 雅子
(日本共産党)



【質問】 障がい福祉について、①障がいをお持ちの方に対する理解を深め、差別のない社会を目指すための市の取組は、②障害者差別解消法の来年度の法改正で、事業者による合理的配慮の提供が義務化されるが、市内事業者への周知について市の考えは。

【答弁】 ①市では広く市民に向け、障害に関する情報提供を行うとともに、イベント等の交流機会を通じた啓発活動の推進に努めている。②市内事業者への効果的な周知方法について関係課と調整していきたい。

【質問】 都による学校給食費無償化に取り組む区市町村への財政支援の検討の動きを受けて、中学校の給食の在り方について再度検討を行っていく必要があると考えますが、市の見解を伺う。

【答弁】 詳細をまだ把握できる状況にならぬが、国での議論も行われると聞いていますので、注視していきたい。

遅れは顕著、早急に指針等の策定を

問宮 美季
(市民自治フォーラム)



【質問】 多文化共生施策について、①指針・計画の全国自治体の策定状況を調査すると本市も早急に着手すべきと考えられる見解は、②日本語教室のボランティア育成については行政が担うべきと考えるが見解は。

【答弁】 ①長期総合計画に示しており、個別の指針や計画を策定することは考えていない。②まずは市内の支援団体と情報交換をしたいと考えている。

【質問】 図書館指定管理者の事業報告に関し、令和3、4年度の人員費が同額で、予算に対して100%の執行率であることに疑問がある。内訳が不明であり、詳細な説明を求める。

【答弁】 改めて事業者を確認したところ、人員費については本市の図書館運営に必要な予算額を上限として、本社経費も含めて計上している。分りやすさという観点から、今後経費区分の項目立ての仕方などを検討する。

富田市政前半2年間を高く評価！

宮川 豊史
(久留米ハートネット)



富田電馬市長が誕生してからこの2年間、東久留米市は多くの課題解決に取り組み、新しい政策も次々と実現してきた。上でもなく下でもなく、右でも左でもない。バランス良く真ん中を進み、誰とでも分け隔てなく接し公平公正に判断する。自由な発想力、柔軟な対応力、俊敏な行動力を持つ市長だからこそ職員も積極的に新しいことに取り組むことができ、東久留米市役所全体が前向きになった。

【質問】 任期後半に向けて、市長の決意を問う。

【市長】 宮川議員から高い評価を頂いたことを受け止め、今後2年間もさらなる情熱を持って改革に取り組みたい。

【質問】 ハンコ不要の取組は？

【答弁】 内閣府の押印見直しマニュアルに基づき検討。

【質問】 道の駅の国からの補助は？

【答弁】 10程度の補助が活用可能見込。



東久留米市議会 会議録検索システム
(https://www.city.higashikurume.tokyo.dbsr.jp/index.php/) 第4回定例会における一般質問を含む最新の会議録は2月下旬に掲載予定です。



本会議の進行を務める沢田孝康議長